

令和2年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力
「シシヤン市農業機械研修センター設立計画」 供与式の実施

令和5年9月5日、草の根・人間の安全保障無償資金協力「シシヤン市農業機械研修センター設立計画」（供与限度額：69,971米ドル(7,696,810円)）の供与式が、アルメニア国立農業大学シシヤン分校において行われました。本式典には、福島正則駐アルメニア日本国大使、ヴァルダン・ウルチャン・アルメニア国立農業大学学長、ロバート・グカシヤン・シュニク州知事、アルメン・ハコブジャニヤン・シシヤン市長、ガギク・ハチャトリヤン・アルメニア国立農業大学シシヤン分校校長等が出席し、その他同校職員や生徒を含む関係者約50名が参加しました。

本計画は、シュニク州シシヤン市のアルメニア国立農業大学シシヤン分校舎内に農業機械研修センターを建設し、かつ農機を整備することで、同市及び近隣州の農家及び学生の能力強化を図り、同地域の農業生産性の向上と農家の所得向上に寄与することを目的に実施されました。今後、年間約250名の農家及び学生が、同センターで行われる農業研修に参加することとなります。



福島大使のスピーチ



ODA プレートの除幕



供与した農機



センター内視察